

## 環境にやさしい茶の病害虫防除機 - 茶園の農薬使用量削減をめざして -

野菜茶業研究所 茶業研究部

作業技術研究室、虫害研究室、病害研究室、業務科

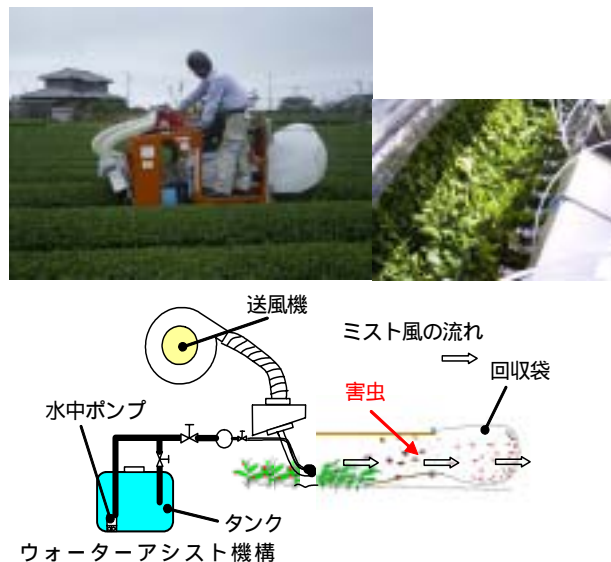
代表研究者 宮崎昌宏・武田光能・鈴木俊司ほか

連絡先 e-mail:takedada@affrc.go.jp、TEL:0547-45-4419

農薬による環境負荷、食の安心・安全に対する関心が高まっている。茶の病害虫防除には化学合成農薬が使用されているが、農薬の散布作業は重労働なうえ、自然風による飛散などの問題がある。そこで、新芽を加害する害虫を物理的に捕獲する送風式捕虫機と飛散防止用のエアーカーテンをそなえ減量散布を可能とする送風式防除機を開発した。

### < 送風式捕虫機の開発 >

茶樹の刈り取り面にウォーターアシスト機構により水滴を含ませたミスト風を吹き付け、吹き飛ばした害虫を回収袋で捕獲あるいは圧死させる。新芽に生息する害虫を除去でき、カンザワハダニ雌成虫除去率は80%と高い。



### < 送風式防除機の開発 >

送風機とウォーターアシスト機構により、散布液の葉層内部への到達性を高め、慣行の散布量を半減する。また、エアーカーテンによって農薬飛散を防止する。作業時間は従来の同規模の防除機と変わらない25分/10aである。

